

報道関係各位

2019年3月28日  
株式会社ディーアンドエム

## ディーアンドエム、マーケティング施策の効果分析コストを大幅に抑える新サービス「ポラリス - ROI 見える化マーケティングパッケージ」の提供を開始

株式会社ディーアンドエム (<https://www.d-and-m.co.jp/> 本社：東京都新宿区、代表取締役：杉村昌宏、以下「当社」) は、株式会社コレクシア (<http://www.collexia.co.jp/index.html> 本社：東京都中野区、代表取締役 村山 幹朗、以下「コレクシア社」) と業務提携し、企業のマーケティング施策の費用対効果分析から、分析結果に基づく広告配信までを一気通貫で担う新たなサービス「ポラリス -ROI 見える化マーケティングパッケージ」の提供を開始します。

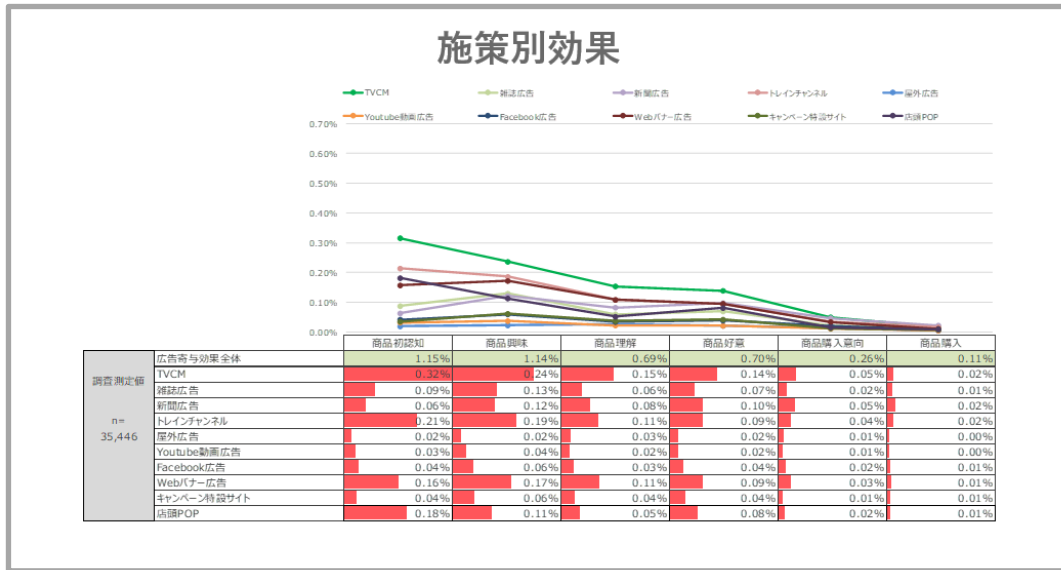
生活者ニーズの多様化や細分化に伴い、広告宣伝手法が多岐にわたる中、多くの企業において、マーケティングの施策と効果の関係を判断し、貢献度の最大化をはかることが、大きな課題となっています。そのため、それぞれのマーケティング施策が、ターゲットである消費者にどの程度届いたのか、また、どれだけ売上に貢献したのかなどを正確に把握する必要性は増えています。一方で、マーケティング担当者からは、「広告施策の効果検証には膨大な手間やコストがかかる」、「出稿する広告の種類や媒体数が多く、間接的な効果も含め検証することが困難」など、どのように効果検証をしていくと、日々PDCAをまわしやすくなるのか、また正しく広告効果を把握するためにはどうしたらよいかなどの悩みの声が多く寄せられています。

本サービスの提供は、マーケティング施策の種類や規模にかかわらず、「マーケティング施策の効果・貢献度の判断を、手軽にかつ適切に分析できないだろうか」というお客様の悩みに応えるため、コレクシア社の協力を得て実現したものです。「ポラリス -ROI 見える化マーケティングパッケージ」をご利用いただくことにより、マーケティング施策の種類や規模に関わらず、マーケティング施策の全ての効果測定を分析し、貢献度を可視化、さらには、その後広告配信まで一气通貫できるようになります。また、認知→関心→意向→購入といった購入ファネルの段階別に、各施策との効果を算出することで、各種広告・販促などマーケティング施策の改善を行い、総合マーケティング施策のPDCAをサポートいたします。

本サービスでは、企業が行なう全てのマーケティング施策について並列比較し、広告効果・貢献度の最大化を図るマーケティングの意思決定を支援することを目的に、低コストかつ、マーケティングが最小限の手間で実施することのできる、以下の三つのパッケージをご用意しました。

### ① 広告施策による広告効果の最大化パッケージ

プロモーション期間における広告施策の価値を算出し、広告（マーケティング）施策ごとに、売上に対する効果を可視化することが可能なパッケージ。あらゆる広告（マーケティング）施策を対象に、「売上」や「契約件数」だけでなく、「認知」や「興味」、「購入意向」など購買ファネルごとのコンバージョンCPA及び獲得人数を算出し、施策ごとにファネル別の効率性を「人数や金額に換算」できる。



② 媒体選定による広告効果（クロスメディアの組み合わせ効果）の最大化パッケージ

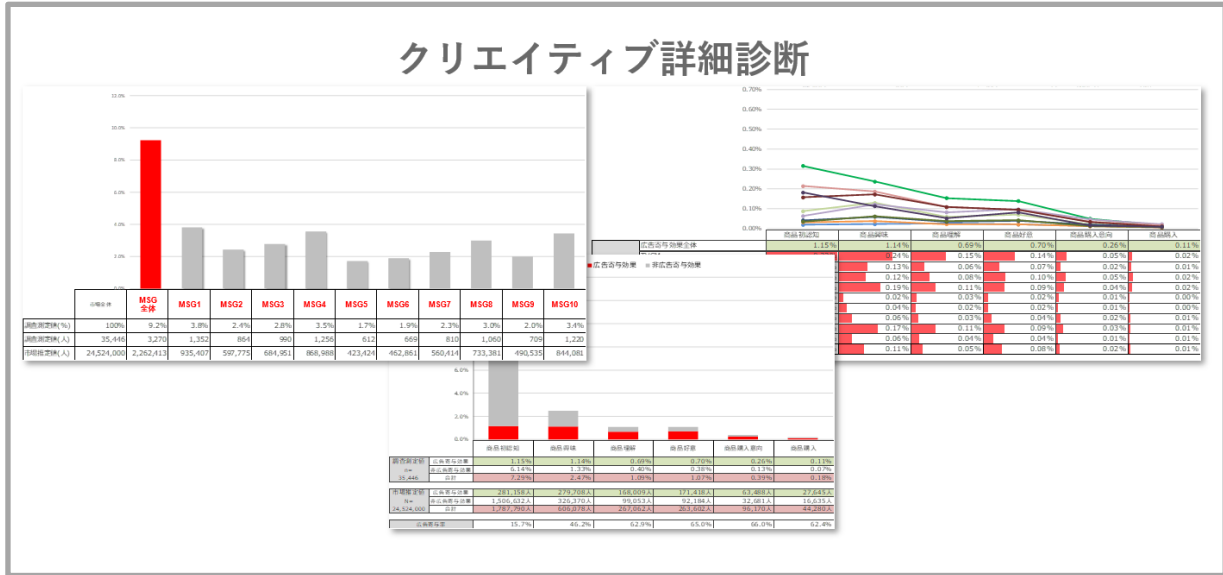
クロスメディア間の媒体の組み合わせによる相乗効果を購買ファネルごとに算出することが可能となり、媒体選定におけるウィークポイントを明らかにし、マーケティング施策内容の見直し及び予算配分の最適化など、PDCAを総合的にバックアップできる。

媒体選定におけるウィークポイントを明らかにし、修正すべき点を可視化することで、PDCAのスピードアップを図ることができる。



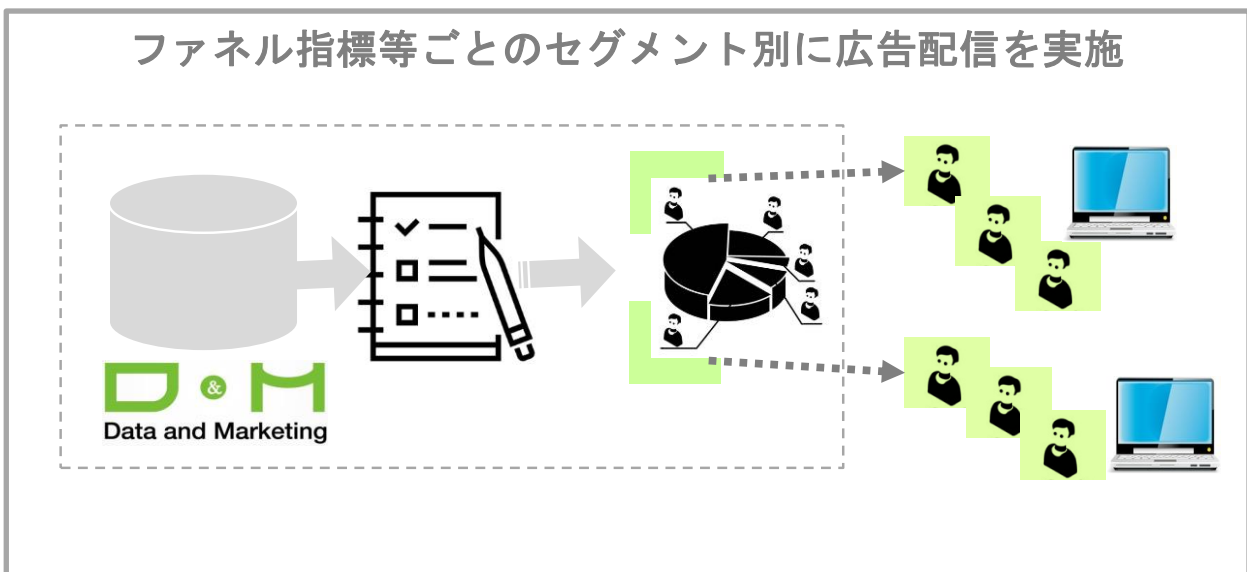
③ クリエイティブ選定における効果（クリエイティブとメッセージの組み合わせ効果）の最大化パッケージ

これまで単体での評価を判断基準としていたクリエイティブメッセージに関して、購買ファネルごとのメッセージによる獲得人数やメッセージごとの効率性、訴求効果やメッセージの組み合わせによる相乗効果を算出し、マーケティング施策における最適なメッセージの検証ができるパッケージ。



④ ターゲットとなる生活者へのダイレクト広告配信パッケージ

上記①～③の効果把握パッケージのデータ取得時に、広告配信用のタグを設置し、分析後、ファネルの指標別などのセグメントごとに広告配信を実行することが可能なパッケージ。マーケティング施策の効果・貢献度の判断を分析することにとどまらず、「施策」までシームレスに行うことが可能。



今後も、当社はお客様の「マーケティングパートナー」として、複雑化していくニーズや市場環境に対応できるよう、様々なサービスの提供、提案を積極的に進めてまいります。

#### ◆株式会社ディーアンドエムについて

会社名：株式会社ディーアンドエム  
本社所在地：〒163-1424 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号  
代表者：杉村 昌宏（すぎむら まさひろ）  
設立：2015 年 4 月 1 日  
URL：<https://www.d-and-m.co.jp/>

#### ◆株式会社コレクシア概要

会社名：株式会社コレクシア  
本社所在地：〒164-0003 東京都中野区東中野 4-30-9  
代表者：村山 幹朗（むらやま みきお）  
設立：2011 年 7 月 22 日  
URL：<http://www.collexia.co.jp/index.html>

＜本サービスに関するお問い合わせ先＞  
株式会社ディーアンドエム 担当：濱田 有希  
TEL：03-6859-2296 e-mail：[info@d-and-m.co.jp](mailto:info@d-and-m.co.jp)

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞  
株式会社ディーアンドエム 広報担当：野々宮香子  
TEL：03-6859-2296 e-mail：[info@d-and-m.co.jp](mailto:info@d-and-m.co.jp)